



技術サロン

技術者・技術士を目指す女子学生・女性社会人向け懇話会

理工系に学ぶ女子学生、若手女性技術者に向けた懇話会として開催しています。

- ・年4回程度開催
- ・技術士制度の説明、アイスブレイク、フリーディスカッションなど盛りだくさんな内容です。
- ・2015年6月に25回分の実績に基づき「技術サロン報告書」を発行しました。
- ・2017年5月には開催データを追加、Q&Aを新しくし、「技術サロン報告書 Ver.2」を発行しました。






回	開催日 開催地	概要(特記事項)	
32	2016.12.17 東京(呉高専:同時開催)	社会人10名、学生3名。呉高専と結んでの開催であった。東京会場へは鶴岡高専からの参加があり、終了時はお互い、エール交換をしました。社会人が多かったことから働き方への質問が多かった。また、意見交換時間を多く、との要望が複数ありました。	
31	2016.9.17 東京	社会人6名、学生1名。社会人からは「会社で資格が必要とされていない。資格を取ったあとにどう活用したら良いか」、「男性社会へとけ込むための工夫」など、学生からは「学生のうちにやっておいたほうが良いこと」についての質問。学生の間には第一次試験の受験を勧めています。	
30	2016.6.20 東京(広島:同時開催)	社会人9名、学生2名。今回も中国本部とウェブ中継を実施しました。社会人の参加が多く、技術サロンが学生から社会人へシフトしています。技術士に関する質問、日常業務の悩みなど今回も多く質問があり、技術士受験のタイミングや結婚・出産のタイミングなどキャリアプランに関するものが特に多かった回でした。	


回	開催日 開催地	概要(特記事項)	
29	2016.3.12 東京	参加者10名は全員社会人。職場の上司の紹介による参加者が9名と上司の勧めによる参加者が増えています。反面、「女性にチャンスが与えられない環境で、どうすれば認めてもらえるようになるのか。」など職場環境に対する質問もありました。	
28	2015.12.12 東京 (広島:同時開催)	今回は中国本部においても開催、6名の社会人参加がありました。東京は社会人4名と少ない人数でしたが、技術士資格に関すること(海外でも使えるか、複数部門の取得、取得後の変化など)、結婚後の名字の変更や産休明けの復帰に関しての苦労など様々な質問がありました。豊橋からリピーターの参加もありました。	
27	2015.9.19 東京	社会人5名、学生2名。社会人からは職場での人間関係の他「子供が生まれてからの泊まりの出張はどうしたか」、「結婚・出産後今の働き方でやっていけるか」など結婚、子育てに関する質問が、学生からは「第一次試験受験予定。資格が活かせる職業は」など職種選択に関する質問がありました。	
26	2015.6.20 東京	社会人4名。「どのように専門技術を研鑽すれば良いか」、「説明能力の向上はどうすれば良いか」など取得を視野においた質問が多く出ました。また「キャリアアップ、男女共同参画の目指すところは」という質問もありました。	
25	2015.3.28 東京	社会人11名。そのうち2名は豊橋からの参加。社会人の参加がこのところ多くなってきており、「現在の仕事でどの部門が適切か」、「夜勤があり家族に心配をかけている」等の悩みの他「仕事、ライフステージに目標はあるか」と私たちへの鋭い質問もありました。	

【第1回～第24回】

回	開催日 開催地	概要(特記事項)
1	2008.11.8 東京	学生9名。学生として今後キャリアを積んでいく上で疑問に思っていること等について意見交換を実施しました。
2	2009.4.25 東京	学生12名。「社会人になったならー男性上司の視点」(社団法人日本技術士会修習技術者支援実行委員会元副委員長より、男性上司として、先輩としての視点からの小講演。 女性技術者への期待もお話いただきました。

回	開催日 開催地	概要(特記事項)	
3	2009.7.11 徳島	学生4名、社会人2名。首都圏を脱しての開催。アイスブレイクによりうち解けた後、ポストイットには様々な質問が。女性技術者の活動の場が少ない地方ならではの悩みも。	
4	2009.10.3 東京	学生6名、社会人1名。参加者からは、資格取得に関する疑問、ライフイベント における対応等の質問が。今回初めて若手社会人(2年目)の参加を得ました。	
5	2010.2.20 東京	学生5名、社会人1名。若手社会人の参加や、技術士からの紹介による参加。参加者の裾野が広がりつつあります。	
6	2010.6.12 東京	学生3名、社会人3名。技術者としてのキャリア形成の披露。「第二次試験受験のため就職先を探している」との悩みも聞かれました。	
7	2010.9.4 東京	学生2名、社会人2名。参加者の悩み事や質問を書き出し、ホスト側が適宜答える形式により実施。女子学生や若手女性技術者から、私たちがロールモデルとして見てもらっていることを感じました。	
8	2010.12.11 東京	学生3名、社会人3名。女子学生に加え、学生時代から本サロンに参加し今年就職した社会人、若手女性社会人の参加も。学生時代に獲っておくべき資格は？語学力は必要？等の意欲的な質問が多くありました。	
9	2011.2.19 東京	学生2名、社会人2名。「技術士」を全く知らない参加者に対して技術士制度を理解していただけました。ゲスト(社団法人日本技術士会修習技術者支援実行委員会顧問からは、先輩技術者、社会人としての参考意見がありました。	

回	開催日 開催地	概要(特記事項)	
10	2011.6.25 東京	学生11名、社会人3名。「営業職で技術研鑽の場がない」、「親が結婚を急がせる」、などの悩みも。震災後初のサロンであり、今回より特定非営利活動法人女性技術士の会の支援により福島県の女子学生を招待。	
11	2011.9.17 東京	学生9名、ゲスト1名(文部科学省)。活発なフリートーキングで、「会社の中で女性技術者はどのような気配が必要か」、「家庭と仕事の両立は？」などの質問がありました。 博士課程の学生も参加し、参加者の幅が広がってきました。	
12	2011.12.10 東京	学生6名。いつもの質問に加え、新たに「公務員における技術士は」や「就活をどのようにしたか」など、現実的な質問もありました。	
13	2012.3.3 東京	学生7名、社会人9名。学生からは技術士になるための勉強方法は？ 技術士だからできることは？等の質問、社会人からは仕事上の悩みも。スタッフ側の男性技術士から、「技術士を目指した理由」も熱く語られ、差し入れのお菓子やひなあられを頂きながらの懇話会でした。	
14	2012.6.16 東京	学生6名、社会人3名。技術士制度の説明では、女性技術士の状況(登録人数、近年の合格者数)をデータで示し、また、技術士資格は(継続研鑽は重要であるが)生涯有効であることもPR。	
15	2012.9.15 東京	学生2名、社会人5名。技術士制度の基礎的な説明は最小限にし、意見交換会を中心に実施。前回まで参加者側であった若手技術者2名が今回からホスト側に。	
16	2012.12.15 東京	学生2名、社会人5名。フリーディスカッションでは、女性が技術士を取得することへの周囲の抵抗感が多いことが共通の話題に。女性が技術者になるための不安要因を取り除くためにも、技術サロンを通して男女共同参画を進めていきたい。	
17	2013.3.16 東京	学生3名、社会人6名計。社会人が多かったため、受験における勉強法、部門の選択と試験関連の質問、職場でのコミュニケーションの取り方など社会人ならではの話題が、また資格取得のメリット等様々な話題が出ました。ホストに加わった日本技術士会修習技術者支援実行委員より適切なアドバイスもありました。	

回	開催日 開催地	概要(特記事項)	
18	2013.6.15 東京	<p>学生2名、社会人10名、ゲスト1名(文部科学省)。社会人の参加が多いのは多方面へのPRの結果と思われます。技術士受験における勉強法、部門の選択、資格取得のメリットなどについての質問のほかに、目指すべき姿についての質問等、様々な話題に対して活発な意見交換が行われました。</p>	
19	2013.9.21 東京	<p>学生3名、社会人3名、ゲスト1名(筑波大准教授)。社会人3名はいずれも入社1年目。上司とのコミュニケーションの悩み(部署初の女性技術者)や「外国人でも技術士になれますか」(中国国籍)の質問が。学生からは、就活すべきか院へ行くべきかの相談もあり、共に考えた1時間半でした。</p>	
20	2013.12.21 東京	<p>学生3名、社会人6名。技術士取得に関する質問や部門の選択に関する相談の他、「家庭に入っていたが再度技術者を目指したい」や女性技術者に対する職場の対応等今回も様々な事案が。</p>	
21	2014.3.15 東京	<p>学生1名、社会人6名。技術士取得へのモチベーションの高い参加者が多く、資格の活用法、海外の資格との互換性、男性ばかりの職場での働き方等の具体的な質問について、活発な意見交換が行われました。</p>	
22	2014.6.21 東京	<p>学生3名、社会人9名。今回も社会人の参加者が多く、社会人からは職場での働き方、仕事をしながらの出産・育児、技術士取得後の仕事量の変化についての質問が、また、学生からは大学院への進学について是非を問う質問がありました。</p>	
23	2014.9.20 東京	<p>学生3名、社会人5名。技術士部門の選択、勉強方法、取得のメリットなど、資格に関する質問の他、技術者として仕事を続けていくことへの不安など様々な質問がありました。金沢など遠方から、技術士の父親からの勧めでの参加した人などもありました。</p>	
24	2014.12.20 東京	<p>学生4名、社会人5名。若手社会人からは10年後の自分の姿が描けない、現在専攻と全く違う業務だが転職に不利にならないか等、学生(コミュニケーション情報学科 文系扱い)からは社会に出て文系、理系のコミュニケーションが心配等、今回も様々な悩みが聞かれました。</p>	

第10回～第24回までは、「特定非営利活動法人女性技術士の会」(第24回まで技術サロン協力)の震災復興支援事業として福島県在学の理工系女子学生1～2名を招待していました。